

信州大学医学部附属病院 高度救命救急センターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「小児院外心停止後症候群における rCAST の神経学的予後予測能および心停止原因の影響に関する全国レジストリ研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	小児院外心停止後症候群における rCAST の神経学的予後予測能および心停止原因の影響に関する全国レジストリ研究
所属(診療科等)	信州大学医学部 救急集中治療医学教室
研究責任者(職名)	問田 千晶(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2031 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	小児院外心停止後症候群患者における重症度評価スコア(rCAST)の神経学的予後予測能を評価するとともに、心停止原因が予後予測に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。本研究により、小児院外心停止患者に対する早期予後評価の向上に貢献することが期待されます。
対象となる方	2014 年 6 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までに日本救急医学会院外心停止レジストリ(JAAM-OHCA Registry)に登録された 18 歳未満の院外心停止後症候群患者
利用する診療記録	年齢、性別、心停止原因、心停止目撃の有無、バイスタンダー CPR、AED 使用、初期心電図波形、ROSC までの時間、血液 pH、血中乳酸値、Glasgow Coma Scale 運動項目、体外式循環補助(ECLS)、体温管理療法(TTM)、30 日・90 日神経学的転帰
研究方法	JAAM-OHCA Registry に登録された既存の匿名化情報を用いて、rCAST の神経学的予後予測能を評価するとともに、心停止原因を考慮することで予後予測モデルの性能が向上するかを検討します。また、予測モデルの時間的妥当性および校正能についても評価します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学医学部附属病院において実施します。研究に用いる情報は、日本救急医学会院外心停止レジストリ(JAAM-OHCA Registry)より提供を受けた匿名化データを用います。
問い合わせ先	問田 千晶(信州大学医学部 救急集中治療医学教室・准教授) 電話: 0263-37-3018

本研究では、JAAM-OHCA Registry から提供された既存の匿名化情報を用いて研究を行うため、新たな診察、検査、採血などをお願いすることはありません。

研究に使用する情報には、氏名、住所など患者様を直接特定できる個人情報はありません。また、信州大学において患者様を識別することはできません。

研究成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、公表にあたって患者様個人が特定されることはありません。

本研究に用いる情報は匿名化されており、信州大学では個々の患者様を識別することができません。そのため、研究への参加を希望されない旨のお申し出があった場合でも、該当する患者様の情報を特定して解析対象から除外することはできません。この点について、ご理解くださいますようお願いいたします。